



高麗石器時代住居跡

13

約4,500年前の縄文時代中期の遺跡



277mの三角点

28

名もなき三角点。石が積まれてとても目立ちます



スカリ山(標高435m)

43

目立たない山頂標識の前で。越生側の景色が広がる



黒山三滝

66

男滝、女滝、天狗滝からなる滝。江戸中期から信仰と行楽をかねている



高麗峠(標高:177m)

15

高麗の郷と飯能間を行き来した古くからある峠 O-MAP



五常の滝

29

人として常に守るべき五つの徳のことを儒教では五常(仁、義、礼、智、信)といい、いつの頃からか五常の滝と呼ばれている。落差12m。滝壺には滝不動尊が祀られている



鼻曲山(標高447m)

44

鼻が曲がっている形から?



高山不動尊

70

本堂を下りて、埼玉県2番目の巨樹/樹齢800年の大いちょうの南側で。気根が多く垂れ下がっており「子育てイチヨウ」ともいわれている



鉄腕アトム像

17

世界で1つしかない鉄腕アトムの像。貴重です O-MAP



サイクルハウスMikami

31

阿闍梨メンバーがお世話になっている自転車のお店。店長はMTBエリートライダーの三上さん。自転車に乗る格好で



岩地藏

45

高山不動尊へ続く表参道の途中、道の分岐にある。お地藏様と灯籠の前で。逆立ちできますか?



子の権現(標高640m)

75

足腰守護の神仏として信仰されています。世界一の鉄のわらじの前で。わらじのお守りがかわいい



日和田山(標高305m)

18

山頂標識で。1725年に建立された宝篋印塔(ほうきょういんとう)がある。見晴らしよし O-MAP



ユガテ(標高290m)

34

のどかな山村風景が広がる高原。芝生が広がる場所の標識で。湯が天にも書きます。倒立できる?



カマド山(標高299m)

48

最近整備されたハイキングコース。見晴らしもよくなった



刈場坂峠(標高818m)

85

標識の前で。奥武蔵高原と呼ばれ手いた頃、スキー場があった。上州まで見渡せる展望が広がる



天覧山(標高195m)

23

山頂標識で。中腹にある十六羅漢像から羅漢山と呼ばれていたが、明治天皇登頂で今の名に。標高が低いながらもはるか東京方面まで見渡せる O-MAP



高麗神社

35

神社入口の石のチャンスン前で。高句麗から移り住んで開拓した高麗王若光を祭り、出世、開運の神様と言われている



関八州見晴台(標高771m)

50

安房、上野、下野、相模、武蔵、上総、下総、常陸の関東八州が見晴らせる高台だからこの名があるといわれる。高山不動尊の奥の院もあり



天覚山(標高445m)

88

てんかくさん。樹林帯の中にあるが南の展望がよくなった。よくここまで登った!



四里餅(大里屋支店)の看板

24

飯能の銘菓で大人気。入間川上流域の四里の急流を下る際、いかだ師達は餅を食べ、尻餅をつかずに難所を乗り切ったという逸話あり。是非寄って食べてみて。お尻をチラッと見せて写真を



鎌北湖

37

北向地藏に向かうハイキング道の分岐の道標で。鎌北湖は乙女の湖とも言われている。紅葉がきれいなスポット



富士山(標高221.2m)

51

埼玉に2座ある富士山のうちの1つ。3776mの富士山も見えるのかな



桂木観音

99

本堂の前で。千手観音が祀られており明るく開けた山上集落の一角にあり、付近はゆず園が多い



北向地藏

25

珍しく北を向いているお地藏様。悪疫を防ぎ、恋愛成就するとも言われている。本当に北を向いているかチェックしてみよう



役の行者像

38

役(えん)の行者像がひっそりと山の中にあります。岩の上で修行しましょう



越辺川源流

52

越生町を潤す越辺川(おつべがわ)は全長約30kmで、下流で入間川(最後は荒川)と合流する



砥石のヒノキ

100

この辺で砥石が取れたことから、名前がついた。山の神の御神木。祈りましょう



福德寺

26

国の重要文化財である阿弥陀堂の前で祈りましょう



滝沢の滝

39

ひっそりと奥にある細い滝。修行のポーズ



秩父御嶽神社

60

木曾御嶽山を本山と仰いでいる神社。東郷公園内の一番高いピーク



竹寺

120

東日本唯一の神仏習合の寺といわれる。本殿登り口鳥居にある「茅の輪(ちのわ)」の前で。これをくぐり心身の清浄を願いましょう



多峯主山(標高271m)

27

とうのすやまと読みます信仰の山 O-MAP



越上山(標高536m)

42

奥武蔵の山々で実は遠くから一番目立つ山。かつて「拝み山」と呼ばれ、雨乞いの祈禱をしたとも言われている。



旧正丸峠

65

ももとの正丸峠はここ。秩父と行き交うルートとして使われていた。峠らしい峠



伊豆ヶ岳(標高851m)

150

山頂標識の前で。奥武蔵の名峰。ここから伊豆が見えたとかゆずの木があったからとか名前の由来に諸説あり

